

町村合併 60周年記念式典を 開催します!

期日：平成26年10月26日(日)
場所：多古町文化ホール

多古町は、昭和29年3月31日に「多古町・久賀村・中村・常磐村」の4町村が合併して現在のかたちとなり、今年で60周年を迎えました。
この節目にあたり、記念式典と生涯学習文化講演会を開催します。
みなさんのご来場をお待ちしています。

旧多古町役場（昭和32年）

午前の部 ◆オープニングセレモニー 午前9時50分から

多古こども園園児による園歌披露

◆記念式典 午前10時～11時30分

町政に貢献された方々の表彰 ほか

◆アトラクション 午前11時45分～午後1時

- ①多古町キャラクター「ふっくらたまこ おひろめ会」
このほど決定したキャラクター「ふっくらたまこ」の着ぐるみがデビューします。
- ②町内の合唱グループによる発表
●歌はともだち ●土曜コーラス ●木曜会コーラス ●多古男声合唱団おろち

お問合せ●総務課庶務係 ☎76-2611

午後の部 ◆多古町生涯学習文化講演会【入場無料】

【開場】午後1時30分 【開演】午後1時45分
多古町出身で、日清紡ホールディングス（株）代表取締役会長による「多古町からグローバル企業の経営者に～軌跡を振り返る～」と題した講演が行われます。



講師プロフィール

氏名：鵜澤 静 氏（※多古町間倉出身・1946年1月生まれ）
1964年 匠瑛高校卒
1969年 一橋大学商学部卒
日清紡績（現日清紡ホールディングス株）入社
2009年 取締役社長
2013年 取締役会長（現職）
（兼職）株日本政策金融公庫社外取締役ほか

お問合せ●生涯学習課社会教育係 ☎76-7811

防災無線でお知らせします

数十年に1度しかないような気象や地震により、重大な災害が発生する危険性が著しく高い場合には、気象庁から「特別警報」が発表されます。この特別警報が発表された場合は、周囲の状況や町から発表される避難勧告・避難指示などの情報に留意し、直ちに命を守るための行動をとってください（特別警報が発表されない状況でも気象情報や町から発表される情報には十分ご注意ください）。このような人命に係わる特別警報を即時にみなさんに伝えるため、昼夜を問わず自動起動で防災無線を運用します。

気象警報等が発表された際にとる行動

- 直ちに命を守る行動をとる
（避難所へ避難するか、外出することが危険な場合は家の中で安全な場所にとどまる）

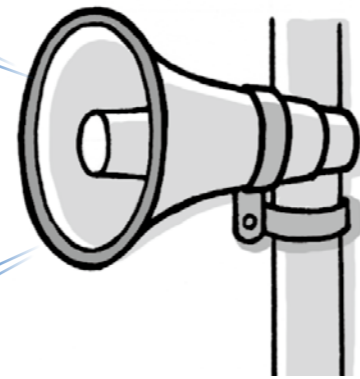
警報（重大な災害の起こるおそれ）

- 早めの自主避難、または町の勧告、指示による避難
- 暴風警報については、安全な場所に避難
- 日頃と異なった現象があれば役場等に通報
- 危険な場所に近づかない
- 避難の準備をする

注意報（災害の起こるおそれ）

- 非常持出品の点検
- 避難場所の確認
- 窓や雨戸など家の外の点検
- テレビ、ラジオ、気象庁ホームページなどから最新の気象情報入手
- 気象情報に気を付ける

特別警報



【放送例文】

「当地域に特別警報が発表されました。周囲の状況を見て避難行動をとってください。」

お問合せ●総務課交通防災係 ☎76-2611

稲わらの処理についてのお願い

— 台風が来る前に対策を —

稲刈りが終わると、田んぼに残るのが「稲わら」です。

昨年10月に上陸した台風26号がもたらした大雨により、田んぼが一面湖のようになり、水が引いた後には周辺一帯の稲わらが特定の田んぼに集まり、所有者の方がその処理に大変困ってしまいました。

このような事態を引き起さないためにも、各田んぼの所有者あるいは耕作者の方は、稲刈りが終わりましたら、すみやかに適切な稲わらの処理をされますようご協力をお願いします。



【処理の一例】

- ◆焼却して灰を田んぼの肥料として活用する方法
 - ◆そのまますき込んでしまう方法
- ※焼却する場合は、火災、煙による周囲住家や道路（視界不良）への影響を十分に考え行ってください。

お問合せ●産業経済課農業振興係 ☎76-5404
生活環境課環境係 ☎76-5406